

事業所名 ぐいんた (放課後等デイサービス)

支援プログラム (参考様式)

作成日 令和7年 5月 15日

法人(事業所)理念	一人ひとりの可能性を見つけ、人に頼り、人を信じることができる居場所に						
支援方針	学力だけでなく、子どもの背景・性格・生活環境を尊重し、それぞれに合った学習方法や進度で支援する。						
営業時間	14時	0分	から	17時	0分	まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	無理にやらせるのではなく、「今の自分にできることを見つけて進める」ことを大切にする。					
	運動・感覚	子どもの運動機能や感覚特性に応じた支援を通じて、集中力、情緒の安定を促し、より良い環境を整える。					
	認知・行動	子ども一人ひとりの認知特性や行動の傾向に応じて支援を行い、物事への理解、集中、自己コントロールの力を高め、取り組みやすさと達成感を育む。					
	言語 コミュニケーション	子どもの言語能力やコミュニケーションスタイルに応じた支援を行い、自分の気持ちや考えを表現したり、他者の意図を理解したりする力を育むことで、活動の中での安心感を高める。					
	人間関係 社会性	子どもが他者と適切に関わり、協力、共有、順番待ちなどの社会的スキルを身につけることで、学習や生活場面において安心して人間関係を築き、自信を持って行動できるようにする。					
家族支援	保護者が安心して子育てに関われるよう、心理的・実践的な支援を行い、家族と支援機関が協力して子どもの育ちを支える体制を整える。				移行支援	子どもが次の生活環境へ安心して移行できるよう、本人・家庭・関係機関と連携して、準備、環境調整、心理的支援を行う。	
地域支援・地域連携	子どもとその家族が地域の中を安心して生活し、成長していけるよう、関係機関・地域資源と連携を図りながら包括的で継続的な支援体制を構築する。				職員の質の向上	支援にあたる職員一人ひとりの専門性、実践力、協働力を高め、チーム全体として安定した質の高い支援を提供し続けられるたいせいを構築する。	
主な行事等	花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭り、こどもの日等。						